

令和5年度新宿区介護・障害福祉サービス等事業者光熱費等価格高騰緊急対応補助金 年間計画書

記入例

●水色網掛け箇所を入力してください。

●事業所ごとに作成してください。  
(同一事業所内で複数のサービスを提供している場合は、サービス種別ごとに作成)  
●「サービス種別」はプルダウンより選択してください。

サービス種別 通所介護  
事業所名 デイサービス△△△△  
事業所番号 1370401111

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	定員数	単価	計
															円	円
1 居住系サービス事業所 <small>施設入所・短期入所・グループホーム・(看護)小規模多機能型居宅介護(宿泊サービス)が対象となります。</small>	月初日 区民登録者数 (人)												0			
	内訳															
2 通所サービス事業所 <small>通所介護・(看護)小規模多機能型居宅介護(通いサービス)が対象となります。</small>	月初日 区民登録者数 (人)	49	40	49	49	49	49	49	49	49	50	50	581	50	9,000	0
	内訳															
3 訪問入浴介護事業所	月初日 移動入浴車数 (台)												0		3,000	0
														合計	3,486,000	

各月の人数は、利用者のうち、月初日現在において新宿区の区域内に住所を有する者の人数(1日(月初)現在の契約者数)を入力してください。

要介護・要支援・事業対象者を合計してください。

●各月の区民登録者数には、区民登録者数と定員数を比較して、小さい方の人数を入力してください。(事業所の定員数が上限となります。)  
※空床型ショートの場合は、当該施設のベッド数が上限となります。

介護サービス事業所は、内訳の記入は不要です。

訪問入浴介護事業所の場合は、移動入浴車数を入力してください。

合計が申請金額になります。

- ※1 算定の対象となる区民登録者数は、事業所の定員を上限とする。□
- ※2 区民は、月初日現在において新宿区の区域内に住所を有する者とする。□
- ※3 小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護を提供する事業所については、区分1及び区分2の合計を補助金算定基準額とする。

- ★ 4月から12月分は実績数を入力してください。1月から3月分は見込み数を入力してください。
- ★ 交付申請額を超える額は原則追加支給できませんので、利用見込みが不透明な場合は、上限数(定員数)で報告してください。
- ★ 「月初日区民登録者数」の算出方法は、別紙「計画書作成補助ツール」を参照してください。